

8年連続黒字決算!

財政力活かし 暮らし・営業の支援を!

新宿区の基金(貯金)は607億円

9月21日～10月15日、新宿区議会第3回定例会が行われました。その後の動きも含めて報告します。

昨年度(2020年度)の新宿区の財政は実質単年度収支が13億2500万円余の黒字で、8年連続黒字が確定しました。基金残高は2019年度から31億円積み増して607億円でバブル期に次ぐ高水準となりました。

昨年度のコロナ対策事業費は407億円でした。財源のほとんどが都や国からの補助金等で、区独自の財源はわずか15億円でした。その結果、何にでも使える財政調整基金は326億円から338億円に12億円のプラスとなりました。

雨宮武彦議員は決算特別委員会で、コロナ禍の今こそ新宿区の財政力を活用し、区独自の支援策を打ち出すべきと求めました。



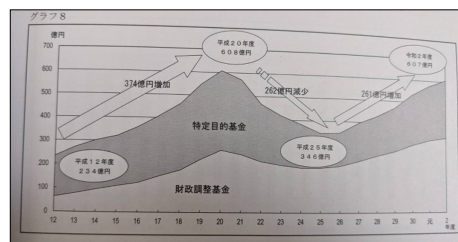
決算特別委員会で
総括質疑を行う雨宮武彦議員

駐輪場利用料の対応で
障害者差別?!

高月まな議員は、民設民営化された駐輪場の障害者の一時利用の利用料免除手続きについて問いました。障害者の方が免除を受けるには、その場からコールセンターに電話し、名前と障害者手帳番号を伝えなければならず、街なかで個人情報公表させるやり方は人権侵害です。「障害者差別解消法」にも反すると指摘し改善を求めました。区は「課題として認識したい」と答弁したものの、具体的に改善に向けて動いてはいません。区の人権感覚が問われます。日本共産党は引き続き改善を求めます。



決算特別委員会で
しめくり質疑を行う高月まな議員

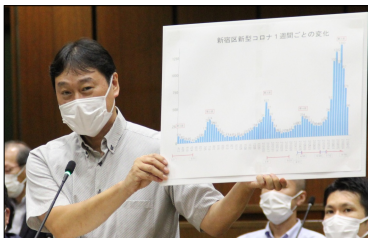


第6波に備え 「一時滞在施設」 実現へ

第5波では、区内で4人の自宅療養者が亡くなりました。二度とこんな悲劇を生まないためにも、臨時の医療施設が必要です。

川村のりあき議員は代表質問で区として緊急医療施設の設置を求めたところ、「一時的な滞在施設」を検討していると答弁があり、一時滞在施設は現在のPCR検査センターの場所に6～8床設置することがその後明らかになりました。

日本共産党は、「原則自宅療養」ではなく、すべての感染者が医療を受けられるよう区として病床・ホテルの確保を要求。区長は「本来都がやるべきこと」と述べ、自ら区民の命を守るという姿勢は感じられませんでした。



代表質問を行う川村議員

障害者理解をレガシーというなら・・・
スポーツ施設利用料障害者理解をレガ

23区の中で障害者のプール利用料を無料にする区やスポーツ施設利用料を減免する区が圧倒的に増えています。日本共産党は、パラリンピックのレガシーとして、区のプールだけではなくスポーツ施設も障害者の利用料を減免するよう求めましたが、依然として区は背を向けています。また、緊急事態宣言等の期間中、感染症対策として区施設の定員を半数にしていたが、利用料は元々の金額のままで、スポーツや文化活動を行っている区民にとって、負担が倍増していました。日本共産党は利用料減額を求めましたが、区は受益者負担を盾に応じませんでした。



決算特別委員会で財政について質疑する
あざみ民栄議員

パラリンピック学校連携観戦ありきで
オンライン授業準備進まず

パラリンピックの学校連携観戦事業は、感染爆発下であったため、都内62自治体中58自治体が中止しましたが、新宿区は教育長が8月23日に実施を決め、同25日の教育委員会に決定事項として報告、強行しました。当時、新宿区の新規感染者数は1週間で1300人超の過去最多で、教育委員や現場の教員からも強く反対する意見が出ていました。(参加率は小学校78%、中学校26.6%)

一方、学校現場では感染や濃厚接

触による出席停止や感染を恐れて「自主休校」する児童生徒が小学校355人、中学校93人(2学期初日)もいました。昨年の一斉休校以来、保護者や教員からは双方向のオンライン授業の実施を切望する声があるにもかかわらず、パラ観戦には前のめりで、双方向のオンライン授業の準備は後傾に追いやられていました。学校に来られない子どもたちを置き去りにしては、子どもの学びは保障できません。



【2021年第3回定例会の代表質問の項目】

- 1 平和や人権に関する区長の政治姿勢について
- 2 2020年度決算と財政運営について
- 3 東京2020パラリンピック学校連携観戦について
- 4 新型コロナウイルス感染症対策について
- 5 子どもたちの新型コロナウイルス感染症対策について
- 6 コロナ禍での中小事業者の事業継続と営業支援について
- 7 高齢者いこいの家清風園の廃止・解体と障害者グループホームの建設について

■ 予算要望書を区長に提出

10月6日、日本共産党区議団は「2022年度予算編成に関する要求書」(483項目)を区長に提出しました。

(写真) 予算要求書を区長に手渡す近藤なつ子区議団長

